



ぷちたまご



第10号
 令和3年3月
 社会福祉法人米沢仏教興道会
 プチハウス
 米沢市徳町 1-38-1
 TEL 0238-26-6565
 E-Mail: puchi@yb-koudou.jp



「変わる力」

プチハウス園長 塚本正憲

新型コロナウイルスによる社会の変容は、現実とは思えず映画の世界に在るようです。そして、未だに社会の急激な変化について行けない事もあります。本場に大切な事は何かか考え直す機会なのかもしれません。

さて、プチハウスの子ども達は、いつも元気に過ごしています。子どもは、楽しく居心地が良ければ笑いますし、体調不良や居心地が悪ければ泣く事もあります。感情を素直に出せる事は、すくすく育っている証拠です。プチハウスの子ども達は、感情を素直に出していますので、親御さんには、子育てに自信を持っていただきたいと存じます。

新型コロナウイルス感染症対策では、子ども達に手洗いの徹底等、普段とは違う動きをしてもらっていますが、すぐに順応します。子どもは、事実をありのままに受け入れ、余分な知識がないので、変化に対する対応が早いです。まさに激変するこれからの社会を生き抜く「変わる力」を持っています。

大人になると頭が固くなり、固定観念・先入観・しがらみで身動きが取れなくなります。それでは、この激変する社会を乗り越える事はできません。プチハウスでは、子ども達の何ものにもとらわれない柔らかい発想と「変わる力」を尊重します。そして、子ども達の育ちと親御さんの子育てを全力でサポートします。

※新型コロナウイルスによる犠牲者のご冥福をお祈りします。尊い命が奪われることに心が痛みます。一日も早い終息を願っております。

コロナに負けるな！おいしいおでん、いっぱい食べて、心も体もパワー全開！ プチハウスにおでん屋台「どだなや」がやってきました

コロナ禍でも面白いこといっぱい体験しよう！という思いから、移動屋台のおでん屋「どだなや」(株) つたえる代表取締役 高梨康太さんのご協力を頂き、屋台おでん屋を開催しました。日没迫るころ、屋台の赤いちょうちんに灯りがともると、いつもの雰囲気が一変。あたりには、出汁のいい香りが漂い、思い思いにアツアツおでんを買い求める姿がありました。この日の夕食はおでんを囲んで一家団欒で過ごされたことと思います。



あったか おでん
 おいしかったよ

プチハウスで相談窓口を開設しています ～ 地域みなさん どうぞご利用ください ～

今年は、新型コロナウイルスの感染流行のため、感染予防に努めたり、これまでと違った生活を送っており、限られた活動の中で子育ての大変さを感じられたり、不安や悩みをもつ方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

そこで、プチハウスでも、子育てのサポート等、何かできることはないかと考え、園に通われているお子さんと地域で子育て中の皆さんが、育児等で困ったことや悩みなど相談していただき少しでも子育てのお役に立てられればと思い、令和2年9月1日より相談窓口を開設しております。

下記の相談窓口を開設しておりますので、育児の悩みや相談事等ある方は、ぜひご利用ください。本園の専門職員が対応させていただきます。相談内容については、厳守させていただきますので安心してご相談ください。

<相談窓口連絡先> プチハウス 電話番号：0238 (26) 6565

<相談窓口の内容>

- 1、「育児相談」育児に関する事について・・・受付時間：平日 10時15分～14時15分
- 2、「離乳食相談」離乳食や子どもの食事に関する事について・・・受付時間：平日 15時～17時
- 3、「子どもの健康相談」子どもの体や健康に関する事について・・・受付時間：平日 10時15分～14時15分

新型コロナウイルスの影響で、様々な活動を自粛したり、感染予防に努めながらの一年となりました。みなさんも手洗い、うがい、マスクの予防を行いながらも、外出を控えるなどの我慢してきたことと思います。このような状況の中で、子どもたちの成長と笑顔は守っていききたいという思いから、より元気に楽しく園生活を送れるようなあそびの場づくりや企画を考え、てまいました。これからも、子どもたちが楽しく遊び、安心して過ごすことのできるプチハウスを目指していきたいと思っております。

編集後記



おおきなすいか！
そ〜れ！



フチフェスティバル
すいか割り、ジュース屋さん、金魚すくい、夏まつりランチなど、夏ならではの体験を楽しみました。乾いたのを潤した体たくさん遊んで、笑顔があふれました。

今年度、プチハウスの2大行事「フチフェスティバル」「秋まつり」の開催が中止となりました。行事は開催されませんでした。が、「楽しいーうれしいーおいしいー！」を感じられるようなイベントを、日常生活の中に取り入れて楽しみました。

園庭改革 ～より楽しくあそべる園庭へ～

子どもたちは園庭あそびが大好きです。砂場、すべり台、なかよしハウス、園庭に咲く野の花で、友だちや保育者と一緒に自然を感じながらあそびました。子どもたちが片づけをしやすい砂場の用具棚、赤ちゃんから2歳児まで登り下りを楽しめるお山のすべり台、「いらっしゃいませ」とごっこあそびが広がるなかよしハウスなど、今年一年でプチハウスの園庭が少しずつ変身！みんなが楽しい園庭となりました。



みんなが楽しめる築山の完成図を想像しながら、子どもたちと一緒に作りあげました。



現場を舞台に！
園庭作りを考えよう！！



焼き芋できるかな～
たのしみ

秋まつり
食欲の秋、読書の秋、芸術の秋…と色々楽しめる季節に、焼き芋をしたり音楽会を開催しました。見たり聞いたりする子どもたちの姿は真剣そのものでした。



たき火の準備はOK！
今日もおいしくお芋食べよう





おおきくなあれ

親子で野菜の生長を感じてもらえるよう、畑の場所を駐車場側に移動しました。「大きくなったね」「お水あげたんだよ」と会話を交わしながら親子で楽しんでいる様子が見られました。子どもたちは水やりをしたり、「これ採っていい？」と生長を喜び、収穫を楽しみました。

げんきぼたけ



枝豆
いっぱい
とれたね

木々があり、花壇にはいろいろな種類の花が咲く園庭。季節ならではのあそびもたくさん楽しみました。春や秋は、花や木々の葉っぱ、木の実などの自然物に触れて遊んだり、思い切り体を動かしました。夏は、水や氷、泡に触れて全身で感触を楽しみ、冬は雪をスコップで掘ったりそり滑りをして雪遊びをしました。

四季のあそび



葉っぱで
色水づくり



おっきな
穴ができたよ





ころん ころん
草の上 気持ちいいね～



みことな
バランス感覚！



ゆ～ら ゆら
ブランコ たのしいな



お空に
ひこうき みっけ！

